

新型コロナウイルスワクチン

予診のための

**参考資料集
(第2版)**

2021/04/12

松江市医師会新型コロナウイルスワクチン接種検討班

新型コロナワクチン予診票の確認のポイント Ver 1.0

～予診票の取り扱いに関するその他の事項～

●接種不適当者の「明らかな発熱を呈している者」について

明らかな発熱とは通常37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

●「医師署名又は記名押印」欄について

署名は接種を判断した医師の直筆で行いますが、ゴム印等で記名した場合は医師の押印を行います。

●最下部の医師記入欄（ワクチン名、ロット番号、接種量、実施場所、医師名、接種年月日）

医師の指示のもと、医師以外の方が記入することができます。

実施場所は、医療機関が行う場合は医療機関名を記載し、集団接種会場で実施する場合は、できるだけ実施の主体や場所が特定できるよう記載します。（例：〇〇市保健センター、〇〇公民館）

厚生労働行政推進調査事業費補助金新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「ワクチンの有効性・安全性と効果的適用に関する疫学研究」（研究代表者廣田良夫）の研究分担者・研究協力者の方々（岡田賢司、中野貴司、岩田敏、多屋馨子）にご協力をいただいています。（敬称略）

1 新型コロナワクチンの接種を初めて受けますか。

確認のポイント

接種間隔の確認を行います。また、2回目の接種の記載がある方は、接種はできません。

（解説）ファイザー社のワクチンの接種間隔：

標準的には20日の間隔をおいて2回接種します。（1回目から3週間後の同じ曜日に2回目を接種。）

最短では、18日以上の間隔をおいて接種が可能です。（1回目から3週間後の同じ曜日の2日前に2回目を接種）

1回目接種からの間隔が20日を超えた場合、できる限り速やかに2回目を接種します。

2 現時点で住民票のある市町村と、クーポン券に記載されている市町村は同じですか。

確認のポイント

現時点で住民票のある市町村が、クーポン券に記載のある市町村（クーポン券の発行時点で住民票のあった市町村）と異なる方は、現時点で住民票のある市町村からクーポン券の発行を受けた上で接種する必要があります。

（解説）

よく確認していただいたうえで、異なっている場合は、接種を受けることができませんので、住民票のある市町村からクーポン券の発行を受けた上で接種するよう案内してください。

住民票のある市町村とクーポン券に記載のある市町村が異なる場合は、費用請求や被害救済に支障が生じる可能性があります。

クーポン券に記載の市町村住民票のある市町村接種場所の所在する市町村

同じである必要があります異なっても接種できる場合があります（※）

（※）

住民票のある市町村と、接種場所の所在市町村は、異なっても接種できる場合があります。

○「住所地外接種届出済証」の提示の必要がある場合

・住民票のある市町村と実際に居住している市町村が異なる方

（単身赴任者、遠隔地へ下宿している学生、その他やむを得ない事情のある方）

・出産のために里帰りしている妊産婦

○「住所地外接種届出済証」の提示の必要がない場合

・入院・入所者・基礎疾患を持つ者が主治医の下で接種する場合・災害による被害にあった者

3 「新型コロナワクチンの説明書」を読んで、効果や副反応などについて理解しましたか。

確認のポイント

予防接種の効果や副反応などを理解しているかを確認するための項目です。

「いいえ」の場合には、医療機関（施設）で、予診前に被接種者に説明書を読んでいただく、または予診医や接種会場のスタッフから説明してください。

（解説）

いったん「いいえ」にチェックがなされた場合でも、被接種者が説明を受け理解した場合には、被接種者が「はい」にチェックすることで、接種を受けることができます。こうした経緯が明らかになるよう、医師記入欄に、被接種者本人のサイン、又は被接種者に了解を得た旨の記載をすることが望ましいと考えられます。

4 接種順位の上位となる対象グループに該当しますか。

確認のポイント

一般の方への接種が始まる前の段階では、優先接種対象者に該当しているかを確認してください。

（解説）

その時点での優先接種対象者に該当しているかを確認する項目ですので、複数の項目に該当する場合でも、全ての該当項目にチェックを求める必要はありません。

高齢者以外で基礎疾患を有する方について

基礎疾患を有する者の範囲については、審議会において現時点の科学的知見等に基づいて検討され、現時点では以下の範囲とすることとされている。今後、国内外の新たな科学的知見等も踏まえ、同部会で検討し見直すことがある。

- （１） 以下の病気や状態の方で、通院／入院している方
 1. 慢性の呼吸器の病気
 2. 慢性の心臓病（高血圧を含む。）
 3. 慢性の腎臓病
 4. 慢性の肝臓病（肝硬変等）
 5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病
 6. 血液の病気（ただし、鉄欠乏性貧血を除く。）
 7. 免疫の機能が低下する病気（治療中の悪性腫瘍を含む。）
 8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
 9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
 10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態（呼吸障害等）
 11. 染色体異常
 12. 重症心身障害（重度の肢体不自由と重度の知的障害が重複した状態）
 13. 睡眠時無呼吸症候群
 14. 重い精神疾患（精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）
- （２） 基準（BMI 30以上）を満たす肥満の方
 - * BMI30の目安：身長170cmで体重約87kg、身長160cmで体重約77kg。

5 現在何らかの病気にかかって治療（投薬など）を受けていますか。

確認のポイント

特に以下に該当するかに注意して接種の判断をお願いします。

○基礎疾患の状態が悪化している場合や全身状態が悪い者等

体調が回復してから接種することが大切です。体調が悪いときの接種は控えます。体調がよくなった頃に、改めて次の接種を相談してください。接種後の軽度の副反応が重篤な転帰に繋がることのないよう、特に慎重に予防接種の適否を判断する必要があります。

○免疫不全のある方、○血が止まりにくい病気のある方や、抗凝固剤を服用されている方

下記に注意すれば接種可能です。（解説参照）

○アレルギー疾患のある方

10を参照ください。

（解説）

・免疫不全のある方については、新型コロナウイルス感染症の重症化のリスクが高いとされています。米国CDCの見解では、現時点で、有効性と安全性に関する確立されたデータはありませんが、他の接種不適当者の条件に該当しなければ、接種は可能としています。

・血が止まりにくい病気のある方や、抗凝固薬を服用している方は、筋肉内出血のリスクがあるため、接種後2分以上、強めに接種部位を圧迫してもらう必要がありますが、接種は可能です。（なお、抗血小板薬を服用している方は、筋肉内出血のリスクではないとされていますので、接種可能です。ただし、止血に時間がかかる可能性があることにご留意ください。）

血をサラサラにする薬を飲まれている方へ

飲んでいるお薬によっては、出血すると止まりにくいことがあるので、
予診票でお薬の種類をおたずねしています。

ワクチンを受けることはできますが、接種後の出血に注意が必要です。

接種（筋肉注射）にあたっての注意点

- ！** 接種後は、2分間以上、しっかり押さえてください。
- ・腕が腫れる・しびれるなどの症状が出たら、医師にご相談ください。
 - ・接種にあたって、お薬の休薬は必要ありません。

対象の
お薬

抗凝固薬

不整脈、血栓症、心臓の手術後の方に処方されることが多いお薬です。

商品名	一般名
ワーファリン	ワルファリンカリウム
プラザキサ	ダビガトランエテキシラート
イグザレルト	リバーロキサバン
エリキュース	アピキサバン
リクシアナ	エドキサバントシル酸塩水和物

血をサラサラにする薬には、次のような薬もありますが、
通常どおり接種を受けていただけます。

抗血小板薬など

動脈硬化、狭心症・心筋梗塞、脳梗塞後、下肢動脈閉塞症の方に処方されることが多いお薬です。

商品名	一般名	商品名	一般名
バイアスピリン	アスピリン	コンブラピン配合錠	アスピリン・クロピドグレル硫酸塩
パナルジン	チクロピジン塩酸塩	タケルダ配合錠	アスピリン・ランソプラゾール
プラビックス	クロピドグレル硫酸塩	エパデール	イコサペント酸エチル(EPA)
エフィエント	prasugrel 塩酸塩	トルナー、プロサイリン	ベラプロストナトリウム
プレタール	シロスタゾール	アンブラーグ	サルポグレート硫酸塩
パファリン	アスピリン・ダイアルミネート配合剤		など
プリンタ	チカグレロル		

6 その病気を診てもらっている医師に今日の予防接種を受けてよいと言われましたか。

確認のポイント

かかりつけの医師の意見がある場合に、その意見を確認した上で接種の判断を行うための質問です。

なお、かかりつけの医師に確認せずに接種を受けに来た方については、予診医が、5の内容などに注意して問診を行い、接種が可能と判断した場合は、接種可能です。

（解説）

「いいえ」のチェックがある場合、予診医が確認の上で判断したことが明確になるよう、「医師記入欄」へ接種が可能であるか否かの記載を予診医が行うようお願いします。

7 最近1か月以内に熱が出たり、病気にかかったりしましたか。

確認のポイント

罹患した疾病の種類によっては、免疫機能の低下や続発疾患の可能性も考えられますので、治癒後2週間を目安として間隔をおきます。

最近の新型コロナウイルス感染症の罹患歴がある場合は、臨床的に回復していれば、接種は可能ですが、詳しくは解説を参照してください。

（解説）

2週間を目安としていますが、「麻疹など」特に免疫抑制を認める疾患の場合は、十分な免疫を付けるためには4週間程度間隔をおくことが望ましいと考えられます。

最近のコロナウイルス感染症の罹患について、米国CDCでは、隔離を中止するための基準が満たされるまでワクチン接種を延期する必要があるとしています。また、新型コロナウイルス再感染のリスクは感染後の最初数か月では低く、免疫力の低下により時間とともに増加する可能性があることが示唆されていることから、最近新型コロナウイルス感染症に罹患した人は、必要に応じてワクチン接種を一時的に遅らせることを選択できます。治療内容によっては更に期間をあけることが必要な場合があるため、確認を行います。

【参考資料】

引用：2020予防接種に関するQ & A集（一般社団法人 日本ワクチン産業協会）

Q8

手足口病、伝染性紅斑、突発性発疹、かぜ等のウイルス性疾患に罹患後は、どのくらいの間隔をあければ、ワクチン接種が可能でしょうか。

A

これらの感染症は罹患時あるいは罹患後に、免疫能の低下等免疫学的に大きな問題となることは通常なく、回復すれば、不活化ワクチン、生ワクチンとも接種が可能になります。

回復後の「体調の安定」をみるためには、治癒後1～2週間ほどがおよその目安となりますが、明確に基準といったものは設定されていません。ワクチンを早く接種するメリット、遅らせるメリットとのバランスで判断しますが、不明の場合の現実的な判断としては、治癒後約2週間の間隔が目安とってよいでしょう。

発病直後に接種することは通常ないと考えられますが、自然感染のウイルスが体内で増殖している時に生ワクチンを接種すると、ワクチンウイルスが自然感染のウイルスによって干渉作用を受けることがありますので、効果が期待できない場合があります。感染によって免疫機能が一時的に低下すると考えられている麻疹のようなウイルス性疾患では、治癒後4週間程度、その他（風疹、おたふくかぜ、水痘等）の疾病の場合には、治癒後2～4週間程度の間隔をあければ不活化ワクチン、生ワクチンとも接種できるとされています。

経過が長引いたり、慢性化している場合には注意が必要で、接種するかどうかの最終判断は、問診および予診によって接種医師が決定すべきものです。

【参考資料】

引用：アステラス製薬 医療従事者向け情報サイト「インフルエンザワクチン Q&A」

https://amn.astellas.jp/specialty/vaccine/vaccine/influenza_qa/a1_q05

質問：**带状疱疹**・おたふくかぜなどのウイルス性疾患罹患後のインフルエンザワクチンの接種時期、効果、注意点などについて教えてください。また、家族や周囲の人が罹患した場合は、どのように対応したらよいのでしょうか？

回答

(川崎医科大学小児科学教授 中野貴司 先生)

罹患したウイルス性疾患が軽症なら、症状が回復すれば接種できます。中等症なら、治癒後 2 週間くらいが目安でしょう。重症疾患、例えば麻疹罹患後、しばらくは免疫能が低下するため、それが回復する 4 週間後以降に接種するほうが効果を期待できます。**带状疱疹は、宿主免疫を低下させる基礎疾患や投薬に注意する必要がありますが、急性期を過ぎ治癒に向かえば、接種は可能と考えます。**家族や周囲の人が罹患した場合は、疾患の種類や流行状況に応じて対応します。また、疾患に続発する合併症が、たまたまワクチン接種後に偶発的に出現すると、思わぬ誤解のもとになるおそれがあることには、注意しておくほうがよいでしょう。おたふくかぜによる無菌性髄膜炎や風しん罹患後の血小板減少性紫斑病などがそれに該当します。

解説

わが国の予防接種ガイドラインは、DPT-IPV や麻疹など A 類疾病の定期接種実施要領を中心とした概説ですが、“疾病罹患後の間隔”について次の記載があります。「麻疹、風しん、水痘及びおたふくかぜ等に罹患した場合には、全身状態の改善を待って接種する。医学的には、個体の免疫状態の回復を考え、麻疹に関しては治癒後 4 週間程度、その他(風しん、水痘及びおたふくかぜ等)の疾病については治癒後 2~4 週間程度の間隔をおいて接種する。その他のウイルス性疾患(突発性発疹、手足口病、伝染性紅斑等)に関しては、治癒後 1~2 週間の間隔をおいて接種する。しかし、いずれの場合も一般状態を主治医が判断し、対象疾病に対する予防接種のその時点での重要性を考慮し決定する」¹⁾。また、“家族や周囲の人の罹患”については、「患者と接触し、潜伏期間内にあることが明らかな場合には、患児の状況を考慮して接種を決定する」が該当します¹⁾。個々のケースで判断することになりますが、万全を期すあまりに接種の機会を逃すことは避けたいものです。特にインフルエンザワクチンについては、流行期前に接種しておくことが予防のために大切です。米国においては、“軽症の急性疾患”“疾患回復期”“抗菌薬治療”などは接種禁忌とされず、罹患後に接種を見合わせる期間は明記されていません²⁾。すなわち、感染症の回復期でもワクチンの効果が減弱したり、副反応が増強したりはしないというのが基本的な考え方です。また、潜伏期間内に接種したとしても副反応が増強するわけではなく、必ずしも感染しているとは限らないので、その後の免疫付与には有用であると接種による疾患予防に積極的な姿勢を示しています。

文献 1) 予防接種ガイドライン等検討委員会: 予防接種ガイドライン 2020 年度版. 公益財団法人予防接種リサーチセンター. 2020. 2) American Academy of Pediatrics: Red Book 2018-2021. p1,072, 2018.

8 今日、体に具合が悪いところがありますか。

確認のポイント

予防接種は体調の良い時に接種していただくことが基本です。

被接種者が何らかの軽い不調を訴えている場合も、予診医が接種可能と判断する場合は、接種が可能です。

（解説）

「はい」の場合は、どのように具合が悪いかにより、予診担当医が接種の可否を判断してください。

その場合、予診医が確認の上で判断したことが明確になるよう、「医師記入欄」へ接種が可能であるか否かの記載を行うことが望ましいと考えられます。

9 けいれん（ひきつけ）を起こしたことがありますか。

確認のポイント

小児期の熱性けいれん等の既往のみでは、接種不適合者にはなりません。

現在において、けいれん発作が起こる方も、けいれん発作状況がよく確認されており、病状と体調が安定していれば、主治医（予診医）が適切と判断した場合には接種しても差し支えありません。

（解説）

けいれんの原因診断がついている場合には、その疾患の主治医と相談の上、予防接種の実施について検討します。接種後に発熱を認めることがあるため、発熱によってけいれん発作が生じやすいとされているてんかん患者については、発熱が生じた場合の発作予防策と発作時の対策を設定・指導してください。

10 薬や食品などで、重いアレルギー症状（アナフィラキシーなど）を起こしたことがありますか。

確認のポイント

接種するワクチンの成分に対し重度の過敏症の既往のある人は、接種不適当者に該当します。1回目の接種でアナフィラキシーを起こした人は、2回目の接種はできません。

食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎（花粉症含む）、蕁麻疹、アレルギー体質等だけでは、接種不適当者にはならず、接種するワクチンの成分に関係のないものに対するアレルギーを持つ方も接種は可能です。ただし、即時型のアレルギー反応の既往歴がある人は、接種要注意者として、接種後30分間の経過観察をします。

（解説）

ファイザー社のワクチンに含まれるポリエチレングリコールや、交差反応性が懸念されているポリソルベートを含む医薬品については、医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページで検索することができます。また、ポリエチレングリコールは、大腸の検査をする時に用いる腸管洗浄剤、医薬品・医薬品添加物、ヘアケア製品、スキンケア製品、洗剤など、さまざまな用途に使用されています。ポリエチレングリコールに対して重度の過敏症の既往が明らかな方は、接種不適当者に該当します。ポリソルベートに対して重いアレルギー反応を起こしたことがある方への接種は、専門医による適切な評価とアナフィラキシーなどの重度の過敏症発症時の十分な対応ができる体制のもとで行うことが望ましいとされています。ポリソルベートは既存のワクチン（11参照）等の医薬品の他、乳化剤として様々な食品に用いられています。

なお、ポリエチレングリコールやポリソルベートを含む医薬品・製品は非常に多数存在するとともに、こうした医薬品・製品には他の成分も含まれていることから、実際には原因の特定に繋がらないことも多いと考えられます。そのため、様々なアレルギー歴について丁寧に聴取し、原因の特定に至っていない場合も含め、過去に何らかの医薬品や食品などで重いアレルギー症状を起こしたことがある方に対しては、十分注意をして接種の判断を行うとともに、接種後は30分間の経過観察を行います。

ファイザー社のワクチンのバイアルストッパーは天然ゴムラテックスで作られていないため、ラテックスアレルギーのある人にもワクチン接種は可能です。また、卵やゼラチンも含まれていないため、これらの物質にアレルギーのある人もワクチン接種は可能です。

これまでの予防接種で具合が悪くなった方については、11もご参照ください。

11 これまでに予防接種を受けて具合が悪くなったことはありますか。

確認のポイント

以前に予防接種による副反応の既往があれば、その使用ワクチンの成分（添加物を含む。）と実施しようとするワクチンの成分について共通性の確認も必要です。

1回目の接種でアナフィラキシーを起こした方は、2回目の接種はできません。アナフィラキシー以外の即時型のアレルギー反応がみられた方についても、接種の是非を慎重に判断します。

また、過去に迷走神経反射を起こしたことがある方は、接種後30分間の経過観察を行います。ベッドに臥床して接種することも迷走神経反射の予防法の1つです。

（解説）

ポリエチレングリコールを含むワクチンは、ファイザー社のワクチンが初めてです。

ポリエチレングリコールと交差反応性をもつと言われているポリソルベートを含むワクチンは、沈降13価肺炎球菌結合型ワクチン（プレベナー13）、インフルエンザHAワクチン「第一三共」、組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（ガーダシル）、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン（エンセバックス）、5価経口弱毒生ロタウイルスワクチン（ロタテック）、不活化ポリオワクチン（イモバックス）等です。即時型のアレルギー反応の既往歴が判明した場合は、接種要注意者に該当する可能性があります。

新型コロナワクチンの1回目接種後に遅発性の局所反応（例えば、紅斑、硬結、そう痒症）があっただけであれば、2回目接種は可能です。1回目接種後に遅発性の局所反応を経験した人が、2回目の接種後に同様の反応を起こすかどうかは不明です。新型コロナワクチンの1回目接種で、アナフィラキシー以外の即時型のアレルギー反応を起こした方については、10を参照し、接種を見合わせるか、重度の過敏症発症時の十分な対応ができる体制のもとで接種を行うかを、慎重に判断する必要があります。

12 現在妊娠している可能性（生理が予定より遅れているなど）はありますか。または、授乳中ですか。

確認のポイント

妊娠中、授乳中の方も接種は可能ですが、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断していただくこととしています。

（解説）

海外の使用経験などから現時点で特段の懸念が認められているわけではありませんが、安全性に関するデータが限られていることから、主治医に相談いただくなどして、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断していただくこととしています。なお、日本産婦人科感染症学会・産科婦人科学会の提言については、下記をご参照ください。

http://www.jsog.or.jp/news/pdf/20210127_COVID19.pdf

13 2週間以内に予防接種を受けましたか。

確認のポイント

新型コロナワクチンと、他のワクチンとの接種は、13日以上の間隔をおくこととしています。

「はい」の場合には、緊急の事情がある場合を除き、接種日を改めてもらいます。また、接種後は2週間、他のワクチンの接種はできませんので、説明が必要です。

14 今日の予防接種について質問がありますか。

確認のポイント

「はい」の場合は、質問を確認して回答するなど、丁寧に被接種者の理解をいただくようお願いします。

（解説）

医師の予診に至る前に予診票を確認した担当者が対応できる内容であれば、当該担当者等が対応できます。医師が対応する必要がある内容であれば、医師が回答します。

新型コロナワクチンについての Q&A

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00222.html

4. 新型コロナワクチンの安全性と副反応

Q 4－4 海外では、アレルギーのある人は接種を受けていますか。アレルギーのある人は副反応が起きやすいのですか。

米国の疾病予防管理局（CDC）は、他のワクチンや食べ物に対して、重いアレルギーのある方も、新型コロナワクチンの接種が可能としています。一方、過去に新型コロナワクチン（mRNA ワクチン）に対して、アナフィラキシーなど重いアレルギー反応を起こした方や、同ワクチンに含まれるポリエチレングリコール（PEG、※1）に対して重いアレルギー反応を起こしたことがある方への接種は推奨していません。PEG に似た構造を持つポリソルベート（※2）に対して重いアレルギー反応を起こしたことがある方への接種は、以前は禁忌とされていましたが、現在は、専門医による適切な評価と重度の過敏症発症時の十分な対応ができる体制のもとに限り考慮できるとされています（2021 年 3 月 3 日時点）。

（※1、2）ポリエチレングリコールは、一般に、病院で腸内検査をする際に用いる腸管洗浄剤の主成分であり、また、飲み薬や塗り薬、目薬等の添加物としても用いられます。医薬品以外では、ヘアケア製品や歯磨き粉等の医薬部外品に用いられており、保湿等を目的として化粧品にも含まれています。また、ポリソルベートは、医薬品の他、乳化剤などの食品添加物として様々な食品に用いられています。なお、こちらに記載した製品群以外の製品にも含有されている可能性があるため、ご心配の方はご使用されている製品の成分欄をご確認いただくか、かかりつけの医師にご相談ください。但し、ポリエチレングリコールやポリソルベートを含む製品が原因でアレルギー反応を起こしても、必ずしもポリエチレングリコールまたはポリソルベートがアレルギー反応の原因とは限りません。

米国では

- ・重いアレルギー反応を起こしたことがある人や、ワクチンや注射で何らかの即時型アレルギー反応を起こしたことがある人は、ワクチン接種後少なくとも 30 分間

- ・それ以外の人、は、ワクチン接種後少なくとも 15 分間

アナフィラキシーなどの有無を観察することが推奨されています。

なお、米国において、ファイザー社の新型コロナワクチン接種後に報告されたアナフィラキシーは、2021 年 1 月 18 日時点で、50 例（9,943,247 回中）で、100 万回あたり 5 例となっており、74%が接種後 15 分以内、90%が接種後 30 分以内に症状が現れています。また、80%にアレルギーの既往があり、24%にはアナフィラキシーの既往があったと報告されています。

英国では、新型コロナワクチンの接種開始当初、過去にワクチンや薬剤、食品にアナフィラキシーを起こした方には接種しないこととしていましたが、特に制限を行わない米国でのアナフィラキシーのデータを踏まえ、今は、米国同様の取扱としています。

（参考）米国 CDC の QA

（参考）米国 CDC の予防接種諮問委員会（ACIP）への副反応等報告（1 月 27 日）

（参考）英国での取り扱いの見直しについて

Q4-5 アレルギー反応が心配されている、ポリエチレングリコール（PEG）やポリソルベートが含まれる医薬品にはどのようなものがありますか。

日本で承認されているポリエチレングリコールを含むワクチンは、今回承認されたファイザー社製の新型コロナワクチンが初めてとなりますが、ポリエチレングリコールとの交差反応性が懸念されているポリソルベートを含んでいる既に承認されたワクチンは、複数存在します（※）。

（※）沈降 13 価肺炎球菌結合型ワクチン（プレベナー13）、インフルエンザ HA ワクチン「第一三共」、組換え沈降 4 価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（ガーダシル）、乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン（エンセバック）、5 価経口弱毒生ロタウイルスワクチン（ロタテック）、不活化ポリオワクチン（イモバックス）など。

また、前述の通り、ポリエチレングリコールは大腸内視鏡検査時に下剤として使用する医薬品をはじめ、様々な医薬品に添加剤として含まれており、ポリソルベートも同様に複数の医薬品に含まれています。なお、ポリエチレングリコールは「マクロゴール」という名称で呼ばれることもあります。

医薬品に含有されている添加剤は、各々の医薬品の添付文書で確認することができます。添付文書は医薬品医療機器総合機構（PMDA）のホームページで検索することが可能です。

<検索方法>

1. PMDA ホームページの上部に「添付文書等検索」の欄がありますので、医師から処方された薬を検索したい場合は「医療用医薬品」を、薬局で購入した薬（OTC）を検索したい場合は「一般用・要指導医薬品」をクリックしてください。
2. ある医薬品に含まれる添加剤を調べたい場合、画面左上にある「医薬品の名称」欄に薬の名前を入力すると、該当する医薬品の添付文書が閲覧できます。「医療用医薬品」の場合は「添加剤」の項目に、「一般用・要指導医薬品」の場合は「添加物」の項目に、含まれる添加剤（物）一覧が記載されています。
3. ある添加剤（物）を含む医薬品を検索したい場合、「医療用医薬品」については、検索画面の左下にある「項目内検索」から「組成」を選択し、検索したい添加剤名（例：「ポリエチレングリコール」、「PEG」、「ポリソルベート」等）を入力の上、「検索」ボタンを押してください。「一般用・要指導医薬品」の場合、「添加物名」の欄に入力の上、「検索」ボタンを押してください。

一方、ポリエチレングリコールは化粧品にも含まれていることがあります。化粧品については、含まれている成分が製品に表示されています。

Q4-7 過去にアレルギー反応やアナフィラキシーを起こしたことがあります、今回も起こすのではないかと心配なのですが、接種を受けても大丈夫でしょうか。

食物アレルギー、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、アレルギー体質などがあるといった理由だけで、接種を受けられないわけではありません。また、接種するワクチンの成分に関係のないものに対するアレルギーを持つ方も接種は可能です。ただし、これまでに、薬や食品など何らかの物質で、アナフィラキシーなどを含む、重いアレルギー反応を起こしたことがある方は、接種直後に調子が悪くなったときに速やかに対応ができるよう、接種後、通常より長く（30 分間）、接種会場で待機していただきます。

過去にアレルギー反応やアナフィラキシーを起こしたことがある方は、予診票にご記入いただくとともに、原因の医薬品等やその時の状況をできるだけ詳しく医師にお伝えください。アレルギーについて医療機関にかかっている場合には、接種の可否について事前に相談してください。

Q4-8 ワクチンを受けた後に熱が出たら、どうすれば良いですか。

ワクチンによる発熱は接種後 1～2 日以内に起こることが多く、必要な場合は解熱鎮痛剤を服用いただくなどして、様子をみていただくことになります。このほか、ワクチン接種後に比較的起きやすい症状としては、頭痛、疲労、筋肉痛、悪寒（さむけ）、関節痛などがあります。

ワクチンによる発熱か、新型コロナウイルス感染症かを見分けるには、発熱以外に、咳や咽頭痛、味覚・嗅覚の消失、息切れ等の症状がないかどうか、手がかりとなります。（ワクチンによる発熱では、通常、これらの症状はみられません。）

ワクチンを受けた後、2 日以上熱が続く場合や、症状が重い場合、ワクチンでは起こりにくい上記の症状がみられる場合には、医療機関等への受診や相談をご検討ください。

Q 4－9 ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬を飲んでもよいですか。

ワクチンを受けた後の発熱や痛みに対し、市販の解熱鎮痛薬で対応いただくことも考えられますが、特に下記のような場合は、主治医や薬剤師にご相談ください。

- ・他のお薬を内服している場合や、病気治療中の場合
- ・激しい痛みや高熱など、症状が重い場合や、症状が長く続いている場合
- ・ワクチン接種後としては典型的でない症状がみられる場合（ワクチン接種後に起こりやすい症状や起こりにくい症状については、Q 4－8をご覧ください。）

なお、ワクチンを受けた後、症状が出る前に、解熱鎮痛薬を予防的に繰り返し内服することについては、現在のところ推奨されていません。

参考：米国 CDC の mRNA ワクチン使用に関する暫定的見解（英語）

5. 接種の対象者や優先順位について

Q5-1 ワクチンを受けられないのはどのような人ですか。

一般に、以下の方は、ワクチンを受けることができません。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・明らかに発熱している方（※1）
- ・重い急性疾患にかかっている方
- ・ワクチンの成分に対し、アナフィラキシーなど重度の過敏症（※2）の既往歴のある方
- ・上記以外で、予防接種を受けることが不適当な状態にある方

（※1）明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

（※2）アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

Q5-2 ワクチンを受けるのに注意が必要なのはどのような人ですか。

一般に、以下の方は、ワクチンを受けるに当たって注意が必要です。ご自身が当てはまると思われる方は、ワクチンを受けても良いか、かかりつけ医にご相談ください。

- ・過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ・心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある方
- ・過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた方
- ・過去にけいれんを起こしたことがある方
- ・ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方

また、新型コロナワクチンは筋肉内に注射することから、

- ・抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある方は、接種後の出血に注意が必要とされています。

Q5-3 妊娠中や授乳中の人は、ワクチンを受けることができますか。

妊娠中、授乳中の方も、新型コロナワクチンを受けることができます。

ただし、妊婦又は妊娠している可能性のある女性には、海外の実使用経験などから現時点で特段の懸念が認められているわけではありませんが、安全性に関するデータが限られていることから、接種のメリットとデメリットをよく検討して接種を判断していただくこととしています。

なお、日本産婦人科感染症学会・産婦人科学会からは、「感染リスクが高い医療従事者、重症化リスクがある可能性がある肥満や糖尿病など基礎疾患を合併している方は、ワクチン接種を考慮する」と提言されています。

また、授乳中の女性については、現時点で特段の懸念が認められているわけではなく、海外でも接種の対象とされています。ワクチンを受けるかお悩みの方は、主治医とご相談ください。海外の動向などについては、こちらへ。

(※) 3月1日に、米国疾病予防管理センター (CDC) の予防接種諮問委員会 (ACIP) にて、新型コロナワクチンの妊婦への安全性について、米国の最新情報が発表されました。

2月16日までのデータで、少なくとも1回以上同ワクチンを接種した妊婦は3万人を超えており (※※)、局所反応や全身反応について、妊娠されている方と妊娠されていない方の間で大きな差はなかったこと、流産等の妊娠に特有の問題については自然発生率 (新型コロナウイルスワクチンが導入される前に起きていた頻度) と比較して大きな差異はなかったこと等が報告されています。

(※※ V-safe という、SNS を利用したワクチン接種後の安全性調査に登録して接種した妊婦の数。)

現在、ファイザー社等は妊婦を対象とした新型コロナワクチンの臨床試験を海外で実施しています。

参考：2021年3月1日開催の ACIP レポートより抜粋 (日本語版作成)

(出典 COVID-19 vaccine safety update, Advisory Committee on Immunization Practices (ACIP) March 1, 2021)

Q 5－4 新型コロナウイルスに感染したことがある人は、ワクチンを受けることはできますか。

既にコロナウイルスに感染した人も、新型コロナワクチンを受けることができます。

ただし、接種まで一定の期間をおく必要がある場合がありますので、いつから接種できるか不明な場合は、主治医にご確認ください。

なお、事前に感染したかどうかを検査して確認する必要はありません。

(※) 米国 CDC からは以下のような見解が示されています。

- ・隔離を中止するための基準が満たされるまで延期する必要がある。
- ・新型コロナウイルス再感染のリスクは感染後の最初数か月では低く、免疫力の低下により時間とともに増加する可能性があることが示唆されていることから、最近新型コロナウイルス感染症に罹患した人は、必要に応じてワクチン接種を一時的に遅らせることを選択できる。
- ・加えて、モノクローナル抗体または回復期血漿での治療を受けた場合は、治療から少なくとも 90 日以降にワクチンを接種することが勧められる。

Q 5－5 持病があり、薬を飲んでいる人はワクチンを受けることはできますか。

薬を飲んでいるために、ワクチンが受けられないということはありませんが、基礎疾患のある方では、免疫不全のある方や病状が重い方など、接種を慎重に検討した方がよい場合がありますので、かかりつけ医とご相談ください。

ただし、抗凝固薬（いわゆる「血をサラサラにする薬」の一部です）を飲んでいる方は、ワクチンを受けた後、2 分以上しっかり押さえてください。ご自身が飲んでいる薬が抗凝固薬に当てはまるかどうか不明な方は、かかりつけ医などにご確認いただくか、別紙の資料をご覧ください。



https://covnavi.jp/category/faq_medical/

ワクチンQ&A：医療従事者の方へ

Q 新型コロナウイルスワクチンでADE（抗体依存性増強現象、Antibody-dependent enhancement）が起こりますか？ **+**

A ADEは、自然感染やワクチンによって体内に作られた中和能のない抗体が、ウイルスが人の細胞に入りこむのを助け、ウイルスの感染による症状を悪化させてしまう現象です。これはデング熱ワクチン等で報告されました¹⁾。また免疫複合体等が気道で強い炎症を引き起こすこともあります（ワクチン関連増強呼吸器疾患 Vaccine-associated enhanced respiratory disease;VAERD）。

ワクチン開発では、ADEやVAERDが起こらないように、高い中和能がある抗体を作らせ、そしてTh1細胞優位の免疫反応を誘導するワクチンの開発が大切とされます。ファイザー・ビオンテック社ワクチン、モデルナ社ワクチン、オックスフォード・アストラゼネカ社ワクチン全てにおいて、誘導される抗体は高い中和能を持つことが分かっています。また、Th1優位の免疫が誘導されることも分かっています。第2/3相の臨床試験ではADEを起こした被験者はいませんでした²⁻³⁾。重症患者も殆どがワクチン群ではなくプラセボ群で発生しています。VAERDはmRNAワクチン接種後の動物実験でも観察されていません⁴⁻⁵⁾。こういったことから、新型コロナウイルスのワクチンにおいてADEが懸念されることは現状ではとても考えにくいと言えます。

1. *N Engl J Med.* 2018;379:327-40

2. *N Engl J Med.* 2020;383:2603-2615

3. *N Engl J Med.* 2021;384:403-416

4. *N Engl J Med.* 2020;383:1544-1555

5. *bioRxiv.* [A prefusion SARS-CoV-2 spike RNA vaccine is highly immunogenic and prevents lung infection in non-human primates](#)

Q

花粉症や食物アレルギーの既往があります。mRNAワクチンを接種して大丈夫ですか？

+

A

米国CDCはワクチンや注射薬以外の物（食べ物、動物、ラテックス等）に対する重症なアレルギー反応の既往がある方も接種可能としています¹⁾。経口薬へのアナフィラキシーの家族歴がある方への接種も可能です。

米国CDCは、ワクチンの成分に対するアレルギー（アナフィラキシーに限定しない）の既往がある方への接種は禁忌としています¹⁾。よって、mRNAワクチンの第一回目の接種直後にアレルギー反応が出た方は二回目の接種を控えることになります。また、アナフィラキシーの原因として最も疑われているのはポリエチレングリコール（PEG）という物質です。PEGにはたくさんの種類があり、大腸検査の下剤や薬剤、日用品等に幅広く使われています。PEGアレルギーはかなり稀であり、事前にアレルギーがあることがわかっている人、というのはほとんどいないと思われます。（上記はCDCによる2021年3月4日時点における推奨事項です）

日本では、「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者」は接種不適当者となっています²⁾。ワクチン接種後少なくとも 15 分間は観察されることになります。今回のワクチン以外のものに対し過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を引き起こしたことがある方は、接種後 30 分程度観察されることが推奨されています。

接種が可能

- ・花粉症
- ・喘息
- ・アレルギー性鼻炎
- ・mRNAワクチンの成分以外
のものに対するアレルギー歴がある方
(薬、食べ物、ペット、虫、ラテックスなど)

→ アナフィラキシーをおこしたことがある人は接種後 30分 待機
それ以外の人は 15分 待機

以下の場合には接種を考慮してよい

- ・授乳中
 - ・妊娠中
 - ・免疫不全のある患者
- いずれも接種後 15分 待機

注意が必要

- ・中等度から重度の
急性期疾患のある人
- ・別のワクチンや注射薬に対して
即時型アレルギー反応
(アナフィラキシーなど)を
起こしたことがある人

→ ワクチン接種を取りやめるか
専門医に相談
→ 接種する場合、接種後
30分間 経過観察

接種不可（禁忌）

- ・1回目のmRNAワクチン接種で
重度のアレルギー反応（アナ
フィラキシーなど）の出た人
- ・mRNAワクチンの成分
(PEGを含む)
に対して即時型アレルギー反応
があった人

COV-
19
Navi

米国CDCより (<https://www.cdc.gov/vaccines/covid-19/info-by-product/clinical-considerations.html>)

1. CDC. [COVID-19 Vaccines and Allergic Reactions](#)
2. [新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き](#)



免疫不全やHIV陽性の方にmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



HIVに感染している方や、他の免疫不全の患者に対するワクチンの有効性や安全性は、まだ十分明らかになってはいません。しかし米国CDCは、現在承認されているワクチンは生ワクチンではないため、原理的にワクチン接種で感染することは考えられず、免疫不全の方でも安全に投与できるとしています。一方で、そのような方はワクチン接種を行っても十分な抗体が産生されず、健常人に比較して有効性が低いことが懸念されます。しかし、HIVに感染している方や他の免疫不全の患者は新型コロナウイルスに感染すると重症化する可能性が高く、接種を検討する妥当性が十分あると考えられます。

免疫抑制剤を新たに開始予定の方がコロナワクチンをいつ接種すべきかは、まだ分かっていません。他のワクチンでの推奨事項からは、コロナワクチン接種後2週間待ってから新たな免疫抑制剤を使用した方がいいのではないかと推測されています。米国CDCは2週間待つことができず、免疫抑制剤を使用中の場合もコロナワクチンを接種できるとしています。また、免疫不全の方へのコロナワクチン接種に関しては、安全性や有効性がまだ十分明らかになっていないことと、免疫がつきにくい可能性、そして接種後も感染対策を続ける必要があるということを十分説明されるべきだとしています。個々の患者におけるリスクとベネフィットを十分説明した上で、接種を検討して頂く必要があります²⁾。免疫抑制剤を使用中の臓器移植患者では、mRNAワクチン1回接種後の抗体の誘導が若干弱くなる傾向があると報告されていますが³⁾、まだデータは不十分であり、免疫抑制状態の方に対するワクチン接種の効果は今後の研究で明らかになると期待されます。

1. CDC. [Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)
2. 日本リウマチ学会. [新型コロナウイルス \(COVID-19\) ワクチンについて](#)
3. JAMA. doi:10.1001/jama.2021.4385



自己免疫性疾患の方にmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



米国CDCは、自己免疫疾患の方におけるワクチンの安全性・有効性のデータは無いものの、自己免疫疾患患者でもmRNAワクチンの接種は可能としています¹⁾。米国リウマチ学会は、リウマチ性疾患や自己免疫・炎症性疾患の患者は、COVID-19発症時の重症化リスクが高いため、基本的にワクチン接種を推奨しています²⁾。

1. [CDC. Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)
2. [ACR COVID-19 Vaccine Guidance Recommends Vaccination, Addresses Immunosuppressant Drugs & Patient Concerns](#)



Q がん患者にもmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



がん患者におけるmRNAワクチンの有効性や安全性に関するデータは限定的です^{1, 2)}。生ワクチンではないため、基本的には他のワクチンと同様の扱いでよいと考えられます。抗がん剤の治療の影響で、ワクチンによる免疫応答（B細胞やT細胞の応答、B細胞による抗体産生能）が不完全となる可能性があります。そのため、接種後も感染対策を徹底し続ける必要があります。

一般的に、がん患者がワクチンを受けられなかったり、その有効性がはっきりしない場合、周りの家族がワクチンを接種して感染を防ぐことにより、重症化リスクの高いがん患者・高齢者・免疫抑制患者への感染を防ぐ効果があるとされています。mRNAワクチンに同様の効果があるかはまだ分かっていませんが、その効果が強く期待されます。

1. CDC. [Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)
2. IDSA. [Vaccines FAQ](#)



これから妊娠を考えている女性にmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



米国CDCは、mRNAワクチン接種の前に妊娠検査を行うことや、ワクチンのために妊娠を遅らせる必要はないとしています¹⁾。米国家庭医療学会は、mRNAワクチンは不妊とは関連がないとしています。以前ファイザーに勤めていた研究者が、ワクチン接種で女性が不妊になる可能性があるのではないかと主張しインターネット上で拡散されました。ワクチンによって体の中で作られるスパイクタンパク質（新型コロナウイルスの表面の突起物）に対する抗体が、胎盤にあるシンシチン-1というタンパク質にも反応してしまう可能性があるという主張でしたが、実際にはこれらのタンパク質はほとんど全く似ていないため、ワクチンによってできる抗体が胎盤を攻撃することはないと考えられています。実際にファイザー・ビオンテック社やモデルナ社のワクチンを接種した女性がその後、妊娠していることも報告されています。以上より、mRNAワクチンによって不妊が起こるという情報は科学的根拠が全くない誤った情報です。

1. CDC. [Vaccination Considerations for People who are Pregnant or Breastfeeding](#)
American Academy of Family Physicians. [COVID-19 VACCINE FAQ](#)



妊娠中の女性にmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



妊娠中の女性に対するmRNAワクチンの安全性や有効性はまだ十分に評価されていませんが、米国などでは希望者は接種が可能です¹⁾。米国CDCは「現在の知見から、専門家は緊急下承認されている新型コロナウイルスワクチンは、妊娠中の女性や胎児に危険を及ぼすことはないだろうと考えている」とし、妊婦で感染のリスクが高いグループに所属する方（医療従事者等）に接種の機会が与えられるべきだとしています。WHOも、リスクの高いグループに属する妊婦へのワクチン接種を考慮してよいとしています²⁾。妊婦は妊娠していない同世代の女性と比較し、新型コロナウイルスに感染した場合に重症化しやすく、また早産等のリスクが上がることが主な理由です。接種を行う場合には、発熱等の副反応が起こり得ることも十分な説明を行うことが大切です。米国ではv-safeという副反応モニタリングシステムに3万人以上の新型コロナウイルスワクチンを接種した妊婦が登録し、妊婦の追跡調査がされていますが、ワクチンを打っていない人と比べ、妊娠の合併症の頻度は変わらず、安全性の懸念はないとしています³⁾。

日本産婦人科感染症学会は「流行拡大の現状を踏まえて、妊婦をワクチン接種対象から除外することはしない」としています⁴⁾。日本では、妊婦は努力義務からは除外されましたが、接種対象であれば（2021年3月時点では医療従事者であれば）接種をすることができます。

1. CDC. [Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)
2. WHO. [The Moderna COVID-19 \(mRNA-1273\) vaccine: what you need to know](#)
3. [COVID-19 Vaccine Safety Update, Advisory Committee on Immunization Practices \(ACIP\) February 28, 2021](#)
4. 日本産婦人科感染症学会. [COVID-19 ワクチン接種を考慮する妊婦さんならびに妊娠を希望する方](#)
△



授乳中の女性にmRNAワクチンを接種しても大丈夫でしょうか？



授乳中の女性に対する十分なデータはまだありませんが、米国CDCは優先接種対象者にあたる授乳中の女性はmRNAワクチンの接種を考慮してよいとしています¹⁾。mRNAワクチンの成分は乳腺組織や母乳中に移行する（出てくる）とは考えにくく、もし移行しても乳児に生物学的な影響を与える可能性は低いと考えられています²⁾。

1. CDC. [Vaccination Considerations for People who are Pregnant or Breastfeeding](#)
2. Academy of Breastfeeding Medicine. [Considerations for COVID-19 vaccination in lactation. ABM Statement.](#)



新型コロナウイルスに感染した場合（既感染の場合）も接種が必要ですか？



症状のない（無症候性の）感染も含め、新型コロナウイルスに罹患された方（既感染者）にもワクチンの接種が推奨されます¹⁾。その理由は、再感染の可能性があることと、自然に感染するよりもワクチン接種の方が効果的な免疫が獲得出来ると考えられているからです（自然感染の場合、特に無症状や軽症の場合、重症患者と比べ免疫応答が劣るとの報告があります²⁾）。既感染者で2回接種が必要かは、現在研究されているところであり、現在のところ、日本では通常通りの2回接種の方針です。

なお、直前に感染した場合には感染から回復し、隔離の必要がなくなってからの接種が勧められています¹⁾。新型コロナウイルス回復期血漿療法やモノクローナル抗体治療を受けた方は、罹患後90日経過してからの接種が勧められています。

1. CDC. [Interim Clinical Considerations for Use of mRNA COVID-19 Vaccines Currently Authorized in the United States](#)
2. IDSA. [Vaccines FAQ](#)

Q

今回のメッセンジャーRNAワクチンは、特に2回目で、頭痛、関節痛、発熱などが出やすいとききます。こうした副反応を軽減するために、接種前に解熱鎮痛剤などを使用しても良いでしょうか。

+

A

ワクチンを打つ前に予防的に解熱鎮痛剤を服用するのはお勧めできません。接種前の服用が予防接種の効果に影響を及ぼすことがないか、まだ分かっていないからです。

動物実験のレベルですので、実際のワクチンの効果に影響があるかは分かりませんが、事前に7日間NSAIDs（meloxicam）を使用したマウスは、反応でできてくる中和抗体の量が低めだったという結果があります。

なお、持病があり、もともと解熱鎮痛剤を常用している方は、もちろん継続して構いません。

1. Lancet. 2009 Oct 17;374(9698):1339-50.
2. Virol. 2021 Jan 13;JVI.00014-21.

2021.4.9 アナフィラキシー発症時に注意すべき「β 遮断薬リスト」を公開

新型コロナウイルスワクチンの副反応には不明な点が多く、重篤なアナフィラキシーを発症した報告もあり、接種会場においては重篤な副反応がみられた際の救急処置薬として、アドレナリン製剤や抗ヒスタミン製剤、副腎皮質ステロイド製剤などを備えることとされています¹⁾。一般的に、アナフィラキシーショック発現時の救急処置薬にはアドレナリン製剤が用いられますが、β 遮断薬を服用中の場合はアドレナリン製剤の効果が減弱すると考えられ、代替薬としてグルカゴン投与が有効であるとされています。アドレナリン製剤の使用時に注意すべき薬剤はいくつか存在しますが、中でもβ 遮断薬は高血圧や狭心症などを改善する薬剤として広く使用されていることから、この度、[同種同効薬 DB](#) よりβ 遮断薬を抽出し、「β 遮断薬リスト」を公開することに致しました。

[＜アナフィラキシー発症時に注意すべき β 遮断薬リスト＞](#) は次ページに！

ちなみに**グルカゴン**は . . .

- β-Blockerなど飲んでいて、エピネフリン投与+十分な補液に反応しないモノには使用して良い
- グルカゴン 1-2mg 5分かけてIV
(投与速度早いと吐くことあり)
→筋注もありか
- **絶対グルカゴン単独ではダメ**
→エピネフリンあってこそ
(脱顆粒防げない)

http://www.kin-ikyo-chuo.jp/medical_center/center_general/wp-content/uploads/2011/10/you-are-shock-PDF.pdf

(集団接種会場ではアドレナリンを筋注し、直ちに救急搬送へ！)

2021年4月9日現在

成分名	代表商品名	補足
アセプトロール塩酸塩	アセタノール	
アテノロール	テノーミン	
アミオダロン塩酸塩	アンカロン	クラスIII群抗不整脈薬 / $\alpha\beta$ 遮断作用は中等度
アモスラロール塩酸塩	ローガン	$\alpha\beta$ 遮断薬
アロチノロール塩酸塩	アロチノロール塩酸塩	$\alpha\beta$ 遮断薬
エスモロール塩酸塩	ブレビブロック	
カルテオロール塩酸塩	ミケラン	
カルベジロール	アーチスト	$\alpha\beta$ 遮断薬
セリプロロール塩酸塩	セレクトール	
ソタロール塩酸塩	ソタコール	クラスIII群抗不整脈薬 / β 遮断作用あり
チモロールマレイン酸塩	チモプトール	点眼のみ
ナドロール	ナディック	
ニブラジロール	ハイバジール	点眼は $\alpha\beta$ 遮断薬 / 内服は β 遮断薬
ビソプロロール	ビソノテープ	貼付剤
ビソプロロールフマル酸塩	メインテート	
ビンドロール	カルビスケン	
ブフェトロール塩酸塩	アドビオール	
プロパフェノン塩酸塩	プロノン	クラスIc群抗不整脈薬 / β 遮断作用は弱い
プロプラノロール塩酸塩	インデラル	
ベタキソロール塩酸塩	ケルロング	
ベバントロール塩酸塩	カルバン	$\alpha\beta$ 遮断薬
メトプロロール酒石酸塩	セロケン	
ラベタロール塩酸塩	トランデート	$\alpha\beta$ 遮断薬
ランジオロール塩酸塩	オノアクト	
レボプロロール塩酸塩	レボプロノロール塩酸塩	点眼のみ / $\alpha\beta$ 遮断薬

区分	商品名	一般名
内	アセタノールカプセル１００	アセブトロール塩酸塩カプセル
内	アセタノールカプセル２００	アセブトロール塩酸塩カプセル
内	小児用ミケラン細粒０．２％	カルテオロール塩酸塩細粒
内	ミケラン細粒１％	カルテオロール塩酸塩細粒
内	ミケラン錠５ｍｇ	カルテオロール塩酸塩錠
内	カルテオロール塩酸塩錠５ｍｇ「サワイ」	カルテオロール塩酸塩５ｍｇ錠
内	カルテオロール塩酸塩錠５ｍｇ「日医工」	カルテオロール塩酸塩５ｍｇ錠
内	カルテオロール塩酸塩錠５ｍｇ「ツルハラ」	カルテオロール塩酸塩５ｍｇ錠
内	カルテオロール塩酸塩錠５ｍｇ「トーワ」	カルテオロール塩酸塩５ｍｇ錠
内	アドビオール錠５ｍｇ	ブフェトロール塩酸塩錠
内	インデラル錠１０ｍｇ	プロプラノロール塩酸塩錠
内	プロプラノロール塩酸塩錠１０ｍｇ「日医工」	プロプラノロール塩酸塩錠
内	プロプラノロール塩酸塩錠１０ｍｇ「ツルハラ」	プロプラノロール塩酸塩錠
内	プロプラノロール塩酸塩錠１０ｍｇ「トーワ」	プロプラノロール塩酸塩錠
内	カルビスケン錠５ｍｇ	ピンドロール錠
内	ピンドロール錠５ｍｇ「日医工」	ピンドロール５ｍｇ錠
内	ピンドロール錠５ｍｇ「トーワ」	ピンドロール５ｍｇ錠
内	ピンドロール錠５ｍｇ「ツルハラ」	ピンドロール５ｍｇ錠
内	アルセノール錠２５	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アルマイラー錠２５	アテノロール２５ｍｇ錠
内	テノーミン錠２５	アテノロール錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「タイヨー」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「N i k P」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「サワイ」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「日新」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「ファイザー」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「トーワ」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「J G」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アテノロール錠２５ｍｇ「ツルハラ」	アテノロール２５ｍｇ錠
内	アルセノール錠５０	アテノロール５０ｍｇ錠
内	アルマイラー錠５０	アテノロール５０ｍｇ錠
内	テノーミン錠５０	アテノロール錠
内	アテノロール錠５０ｍｇ「タイヨー」	アテノロール５０ｍｇ錠
内	アテノロール錠５０ｍｇ「N i k P」	アテノロール５０ｍｇ錠

内	アテノロール錠 5 0 m g 「サワイ」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アテノロール錠 5 0 m g 「日新」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アテノロール錠 5 0 m g 「ファイザー」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アテノロール錠 5 0 m g 「トーワ」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アテノロール錠 5 0 m g 「ＪＧ」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アテノロール錠 5 0 m g 「ツルハラ」	アテノロール 5 0 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「日医工」	アロチノロール塩酸塩 5 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「ＤＳＰ」	アロチノロール塩酸塩錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「ＪＧ」	アロチノロール塩酸塩 5 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「サワイ」	アロチノロール塩酸塩 5 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「テバ」	アロチノロール塩酸塩 5 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 5 m g 「トーワ」	アロチノロール塩酸塩 5 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「日医工」	アロチノロール塩酸塩 1 0 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「ＤＳＰ」	アロチノロール塩酸塩錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「ＪＧ」	アロチノロール塩酸塩 1 0 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「サワイ」	アロチノロール塩酸塩 1 0 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「テバ」	アロチノロール塩酸塩 1 0 m g 錠
内	アロチノロール塩酸塩錠 1 0 m g 「トーワ」	アロチノロール塩酸塩 1 0 m g 錠
内	ナディック錠 3 0 m g	ナドロール錠
内	ナディック錠 6 0 m g	ナドロール錠
内	メインテート錠 2. 5 m g	ビソプロロールフマル酸塩錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「サワイ」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「トーワ」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「日医工」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「ＺＥ」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「日新」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「テバ」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「ＪＧ」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 2. 5 m g 「サンド」	ビソプロロールフマル酸塩 2. 5 m g 錠
内	メインテート錠 5 m g	ビソプロロールフマル酸塩錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「サワイ」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠

内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「トーワ」	ビソプロロールフマル酸塩錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「日医工」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「ＺＥ」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「日新」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「テバ」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「ＪＧ」	ビソプロロールフマル酸塩 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 5 m g 「サンド」	ビソプロロールフマル酸塩錠
内	メインテート錠 0. 6 2 5 m g	ビソプロロールフマル酸塩錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「Ｚ Ｅ」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「サ ワイ」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「テ バ」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「日 医工」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「日 新」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「ト ーワ」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「Ｊ Ｇ」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	ビソプロロールフマル酸塩錠 0. 6 2 5 m g 「サ ンド」	ビソプロロールフマル酸塩 0. 6 2 5 m g 錠
内	プロノン錠 1 5 0 m g	プロパフェノン塩酸塩錠
内	プロパフェノン塩酸塩錠 1 5 0 m g 「オーハラ」	プロパフェノン塩酸塩 1 5 0 m g 錠
内	プロノン錠 1 0 0 m g	プロパフェノン塩酸塩錠
内	プロパフェノン塩酸塩錠 1 0 0 m g 「オーハラ」	プロパフェノン塩酸塩 1 0 0 m g 錠
内	アンカロン錠 1 0 0	アミオダロン塩酸塩錠
内	アミオダロン塩酸塩錠 1 0 0 m g 「サワイ」	アミオダロン塩酸塩 1 0 0 m g 錠
内	アミオダロン塩酸塩錠 1 0 0 m g 「サンド」	アミオダロン塩酸塩 1 0 0 m g 錠
内	アミオダロン塩酸塩錠 1 0 0 m g 「トーワ」	アミオダロン塩酸塩 1 0 0 m g 錠
内	アミオダロン塩酸塩速崩錠 1 0 0 m g 「ＴＥ」	アミオダロン塩酸塩 1 0 0 m g 錠
内	アミオダロン塩酸塩速崩錠 5 0 m g 「ＴＥ」	アミオダロン塩酸塩 5 0 m g 錠
内	ソタコール錠 4 0 m g	ソタロール塩酸塩錠

内	ソタコール錠 80 mg	ソタロール塩酸塩錠
内	トランデート錠 50 mg	ラベタロール塩酸塩錠
内	ラベタロール塩酸塩錠 50 mg 「トーワ」	ラベタロール塩酸塩 50 mg 錠
内	トランデート錠 100 mg	ラベタロール塩酸塩錠
内	ラベタロール塩酸塩錠 100 mg 「トーワ」	ラベタロール塩酸塩 100 mg 錠
内	セロケン錠 20 mg	メトプロロール酒石酸塩錠
内	ロプレソール錠 20 mg	メトプロロール酒石酸塩錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 20 mg 「サワイ」	メトプロロール酒石酸塩 20 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 20 mg 「トーワ」	メトプロロール酒石酸塩 20 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 20 mg 「JG」	メトプロロール酒石酸塩 20 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 20 mg 「テバ」	メトプロロール酒石酸塩 20 mg 錠
内	ロプレソール錠 40 mg	メトプロロール酒石酸塩錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 40 mg 「サワイ」	メトプロロール酒石酸塩 40 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 40 mg 「トーワ」	メトプロロール酒石酸塩 40 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 40 mg 「JG」	メトプロロール酒石酸塩 40 mg 錠
内	メトプロロール酒石酸塩錠 40 mg 「テバ」	メトプロロール酒石酸塩 40 mg 錠
内	セロケンL錠 120 mg	メトプロロール酒石酸塩徐放錠
内	ロプレソールSR錠 120 mg	メトプロロール酒石酸塩徐放錠
内	ブロクリン-L カプセル 5 mg	ビンドロール徐放カプセル
内	ブロクリン-L カプセル 15 mg	ビンドロール徐放カプセル
内	プロプラノロール塩酸塩徐放カプセル 60 mg 「サワイ」	プロプラノロール塩酸塩徐放カプセル
内	ローガン錠 10 mg	アモスラロール塩酸塩錠
内	ハイパジールコーワ錠 3	ニブラジロール錠
内	ハイパジールコーワ錠 6	ニブラジロール錠
内	ミケランL A カプセル 15 mg	カルテオロール塩酸塩徐放カプセル
内	セレクトール錠 100 mg	セリプロロール塩酸塩錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「JG」	セリプロロール塩酸塩 100 mg 錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「日医工」	セリプロロール塩酸塩錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「テバ」	セリプロロール塩酸塩 100 mg 錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「CH」	セリプロロール塩酸塩 100 mg 錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 100 mg 「トーワ」	セリプロロール塩酸塩 100 mg 錠
内	セレクトール錠 200 mg	セリプロロール塩酸塩錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 200 mg 「JG」	セリプロロール塩酸塩 200 mg 錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 200 mg 「日医工」	セリプロロール塩酸塩 200 mg 錠

内	セリプロロール塩酸塩錠 200mg「テバ」	セリプロロール塩酸塩 200mg錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 200mg「CH」	セリプロロール塩酸塩 200mg錠
内	セリプロロール塩酸塩錠 200mg「トーフ」	セリプロロール塩酸塩 200mg錠
内	ケルロング錠 5mg	ベタキシロール塩酸塩錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 5mg「テバ」	ベタキシロール塩酸塩 5mg錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 5mg「サワイ」	ベタキシロール塩酸塩 5mg錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 5mg「トーフ」	ベタキシロール塩酸塩 5mg錠
内	ケルロング錠 10mg	ベタキシロール塩酸塩錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 10mg「テバ」	ベタキシロール塩酸塩 10mg錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 10mg「サワイ」	ベタキシロール塩酸塩錠
内	ベタキシロール塩酸塩錠 10mg「トーフ」	ベタキシロール塩酸塩錠
内	アーチスト錠 10mg	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 10mg「アメル」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「サワイ」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「タナベ」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「ファイザー」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「トーフ」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「JG」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「TCK」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「テバ」	カルベジロール 10mg錠
内	カルベジロール錠 10mg「Me」	カルベジロール 10mg錠
内	アーチスト錠 20mg	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「アメル」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「サワイ」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「タナベ」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「ファイザー」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「トーフ」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「JG」	カルベジロール 20mg錠
内	カルベジロール錠 20mg「テバ」	カルベジロール 20mg錠
内	カルベジロール錠 20mg「TCK」	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 20mg「Me」	カルベジロール 20mg錠
内	アーチスト錠 1.25mg	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠 1.25mg「サワイ」	カルベジロール 1.25mg錠
内	カルベジロール錠 1.25mg「JG」	カルベジロール 1.25mg錠
内	カルベジロール錠 1.25mg「TCK」	カルベジロール 1.25mg錠

内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「アメル」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「タナベ」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「テバ」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「トーワ」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「ファイザー」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	カルベジロール錠1. 2 5 m g 「Me」	カルベジロール1. 2 5 m g 錠
内	アーチスト錠2. 5 m g	カルベジロール錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「サワイ」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「J G」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「T C K」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「アメル」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「タナベ」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「テバ」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「トーワ」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「ファイザー」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルベジロール錠2. 5 m g 「Me」	カルベジロール2. 5 m g 錠
内	カルバン錠2 5	ベバントロール塩酸塩錠
内	カルバン錠5 0	ベバントロール塩酸塩錠
内	カルバン錠1 0 0	ベバントロール塩酸塩錠
内	ヘマンジオールシロップ小児用0. 3 7 5 %	プロプラノロール塩酸塩シロップ